

平成 25 年度 関東支部運営委員会 (第 1 回) 議事録

- ・日 時：平成 25 年 5 月 20 日(火) 15:00～17:00
- ・場 所：JGS 会館 地下 A 会議室
- ・出席者：國生，田中，佐伯，菊池，小峯，坂上，橘，伊藤，並河，若月，清木（西村代理）青木（事務局）
- ・欠席者：石橋，太田，小椋，松島，若井，後藤，森川，濱本，重村
- ・未定者：石原，齋藤，佐々木

1. 前回議事録等の確認

- ・平成 24 年度第 6 回運営委員会議事録 (3/21) 【別紙－1】
- ・平成 25 年度関東支部総会議事録 (4/22) 【別紙－2】

2. 今期の体制

【別紙－3】

(新任役員. 敬称略.)

副支部長：田中誠（関東地質調査業協会），菊池喜昭（東京理科大学）

幹事長：小峯秀雄（茨城大学）

副幹事長：橘伸也（埼玉大学）

評議員：赤木寛一（早稲田大学），向後雄二（東京農工大学），山田恭央（筑波大学），土倉泰（前橋工科大学），後藤聡（山梨大学），峯岸邦夫（日本大学），那須誠，松永康男（国交省関東地整），羽山眞一（国交省関東地整），立藏義明（茨城県），上田仁（山梨県），今井滋（東京都），平井芳雄（竹中工務店），松田隆（大林組），瀬古一郎（中央開発），浜田英治（基礎地盤コンサルタンツ），林健太郎（五洋建設）

リーダ-幹事：千葉県 G 若月洋朗（千葉エンジニアリング）

埼玉県 G 濱本昌一郎（埼玉大学）

支部発表会 G 並河努（芝浦工業大学）

幹事：14名

3. 今年度の年間スケジュール

【別紙－4】

- ・通常総会（本部）：平成 25 年 6 月 13 日（木）
- ・第 48 回地盤工学研究発表会（本部）：平成 25 年 7 月 23 日（火）～25 日(木)
- ・関東支部発表会（Geo Kanto 2013）：平成 25 年 10 月 4 日（金）

4. 本部からの連絡・検討依頼事項

- (1) 訃報 元副会長、名誉会員、功労賞受賞者 仲野良紀 元岐阜大学教授 【別紙－5】
- (2) 訃報 名誉会員、功労賞受賞者 箭内 寛治 山梨大学名誉教授 【別紙－6】

5. 支部からの周知・連絡・検討事項

- (1) 第 55 回通常総会（本部）への出席について 【別紙－7】
- (2) 平成 25 年度浦安市耐震・傾斜復旧等相談会及び出前講座委託契約と相談会（4 月 23 日）報告書について 【別紙－8】

→来年度は担当委員会が終了するため、関東支部では対応できない。今後、小峯幹事長が本部、安田先生と協議する。

- (3) 永年会員感謝状贈呈式のご案内について 【別紙－9】

→現在 94 名中 34 名参加。

- ・公告内容：末岡会長挨拶の項目に詳細記述。「学会の将来展望、および地盤品質判定士について」
- ・会員が広く活用できるように、石原先生特別講演会資料を WEB で取得できるように配慮する。
- ・司会は、菊池副支部長にお願いする。

- (4) 支部10周年記念事業委員会について
→小峯幹事長より末政先生に委員長を依頼中。県Gから1名参加していただく予定。
- (5) 支部10周年記念グッズ見積について 【別紙—10】
→液化化模型を10周年記念として本部に寄贈、会館に展示。子供向け本出版（ドクターモグ）。報道機関を利用した広報（記念事業のプレス発表、新聞へのテーマ広告）。タイピン、ネクタイ、帽子、ジオ関東手提げ袋。
- (6) 表彰委員会について 【別紙—11】
→来年総会表彰を行う。委員会には國生支部長、小峯幹事長が参加、委員会編成。
- (7) メーリングリスト・共有フォルダの活用について 【別紙—12】
→資料の共有には**DROPBOX**を活用する。
- (8) 栃木県G塩原トンネル工事現場見学会 メール会議について 【別紙—13】
- (9) 平成24年度収支決算 【別紙—14】
- (10) 平成25年度予算 【別紙—15】
- (11) 平成25年度支部交付金前期概算払いについて 【別紙—16】
- (12) 交通費の銀行口座への振込案について 【別紙—17】
→経理処理効率化の為、試行促進する。
- (13) 地質リスク学会からのお知らせ 【別紙—18】
→従来から協賛している地質リスク発表募集については、関東支部メール配信。
6. 開催結果、進捗状況の報告
- (1) 第2回日本・ニュージーランド防災工学ワークショップ開催 【別紙—19】
- (2) 特別講演会「海底をわたる風—ボスポラス海峡横断鉄道プロジェクト—」 【別紙—20】
- (3) 国際講演会「米国 PEER 推奨の側方流動に対する杭基礎設計法」 【別紙—21】
- (4) 地盤工学会誌関東支部特集号5月号に掲載
7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項
- (1) 会員サービスG 【別紙—22】
- (2) 茨城県G
- (3) 栃木県G 【別紙—23】
→栃木県運営G交代（新任篠田委員）>承認 委嘱状発行
・大谷地域シンポジウムの11/5開催 >承認 10周年記念事業（50万支出）
- (4) 群馬県G 【別紙—24】
→再生可能エネルギーと地盤工学（仮題）10周年記念事業 追加支出>10万の支部補助 承認
- (5) 山梨県G
- (6) 千葉県G 【別紙—25】
- (7) 埼玉県G 【別紙—26】
- (8) 神奈川県G 【別紙—27】
- (9) 研究委員会G 【別紙—28】
→委員の交代。所属変更等の報告 >承認
・土木史跡委員会の件 経緯、再発防止策 報告>承認
・ニュースレター、学会誌掲載について>企画総務Gにて対応
→関東の地盤（2013年度版）10周年記念事業として増刷補助検討
>増刷部数を内部にて協議し清木委員より企画総務Gへ連絡を頂く。
・建築系機関へ関東の地盤のようなDB研究を積極的に公開する必要がある。
- (10) 支部発表会G 【別紙—29】
→意見交換会 船上から陸上へ：天候に左右されない。収容人員240名（昨年150名）、乗船名簿などの管理がいない。
→広報活動 歴代支部長による手紙、メールにて参加促進を図る。

(11) 企画総務 G

【別紙-30】

→GeoKanto2013 にて学生セッションを検討中。>プログラム編成8月までに支部発表会 Gへ連絡する。

8. その他

(1) 退会届

安藤建設 (株) (3級)

【別紙-31】

(2) 次回 (第2回) 運営委員会予定日 平成 25 年 7 月 31 日 (水) 14 : 00 ~ 17 : 00